



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

2022年3月30日

千葉都市モノレールへのラッピング広告掲載について (ニッセイSDGsインカムファンド)



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

ニッセイアセットマネジメント株式会社

株式会社 千葉銀行

ニッセイアセットマネジメント株式会社(社長：大関 洋、以下「ニッセイアセットマネジメント」)は、株式会社千葉銀行(頭取：米本 努、以下「千葉銀行」)で取扱いのあるSDGs関連投資信託商品「ニッセイSDGsインカムファンド」のラッピング広告を千葉都市モノレールに掲載いたします。

より多くの方々にSDGsに対して関心を高めていただき、持続可能な社会の実現に一步でも近づくきっかけとなればとの思いから当広告を掲載することといたしました。

ニッセイアセットマネジメントと千葉銀行は今後も、お客さまの安定的な資産形成の実現に向け、中長期的な視点に立った資産運用のご提案と、SDGs達成への貢献に努めてまいります。

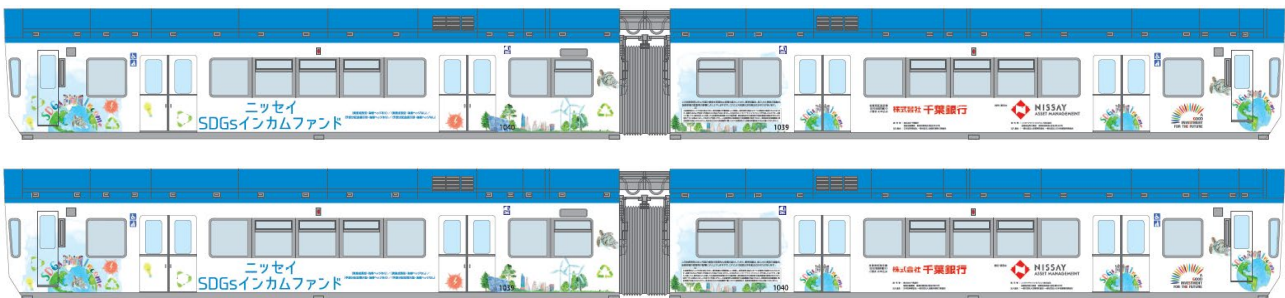
ニッセイSDGsインカムファンド号

※2022年3月30日に施工完了後、随時運行予定

広告掲載期間：2022年4月1日～2023年4月30日（9月に1ヵ月程度の整備予定）

掲載商品名	ニッセイSDGsインカムファンド (資産成長型・為替ヘッジあり)/(資産成長型・為替ヘッジなし)/ (予想分配金提示型・為替ヘッジあり)/(予想分配金提示型・為替ヘッジなし)
掲載販売会社名	株式会社千葉銀行

車体デザイン



運行概要

【走行区間】千葉都市モノレール全区間

※運行スケジュールは千葉都市モノレール側で決定します。



この件に関するお問い合わせは
広報室 / 〒100-8219 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル
Tel.03-5533-4037
<https://www.nam.co.jp/>

ファンドの特色

① 主に北米・欧州の企業が発行する社債に投資します。

- 原則として、取得時においてBBB格相当以上の格付を得ている社債(劣後債等を含む)に投資します。
- 劣後債とは、発行体が経営破綻した場合等に普通社債等よりも債務弁済の順位が劣る債券のことをいいます。

② SDGs達成に関連した事業を展開する企業が発行する社債のなかから投資銘柄を選定します。

- 銘柄選定にあたっては、ESG*の観点を重視し、発行体企業についての徹底した調査・分析を行います。

※ Environment(環境)、Social(社会)、Governance(ガバナンス)の頭文字をとったもの

「SDGs(エスディーゼーズ：Sustainable Development Goals＝持続可能な開発目標)」とは

2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年を期限とする国際目標です。経済・社会・環境の調和のとれた持続的な発展をめざし、包括的な17の目標が設けられています。

③「為替ヘッジの有無」と「決算頻度・分配方針」が異なる、4つのファンドから選択いただけます。

<為替ヘッジの有無>

為替ヘッジあり：組入外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。
為替ヘッジなし：組入外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接的に受けます。

<決算頻度・分配方針>

資産成長型：年1回決算を行います。信託財産の十分な成長に資することに配慮し、分配を抑制する方針です。

- 毎年3月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。

予想分配金提示型：年6回決算を行い、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。

- 毎年1・3・5・7・9・11月の各15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。
- 収益分配方針に基づき、決算日の前営業日の基準価額(1万口当り。支払い済みの分配金累計額は加算しません)に応じて、以下の金額の分配を行うことをめざします。

決算日の前営業日の基準価額	分配金額(1万口当り、税引前)
10,100円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
10,100円以上10,400円未満	20円
10,400円以上10,700円未満	40円
10,700円以上11,000円未満	60円
11,000円以上	80円

- 決算日の前営業日から決算日まで基準価額が急激に変動した場合等には、上記とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。
- 基準価額の値上がりにより、該当する分配金テーブルが分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える場合等には、テーブル通りの分配ができないことがあります。
- 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額があらかじめ決められた水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。
- 分配を行うことにより基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。

! 将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

■商品概要

購入単位	販売会社が定める単位とします。	
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 ● 収益分配金を再投資する場合は、各計算期間終了日の基準価額とします。	
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差引いた額とします。	
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目からお支払いします。	
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。	
信託期間	2030年11月15日まで(設定日：2021年12月20日)	
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。	
決算日	資産成長型：3月15日 予想分配金提示型：1・3・5・7・9・11月の各15日 ● 該当日が休業日の場合は翌営業日となります。	
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社	
投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に 2.2%(税抜2.0%) を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ● 料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.05% をかけた額とします。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に 年率0.913%(税抜0.83%) をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.011%(税抜0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。
随時	その他の費用・ 手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。また、ファンドが「ニッセイSDGs北米クレジットマザーファンド」や「ニッセイSDGs欧州クレジットマザーファンド」を換金する際には、信託財産留保額※をファンドからご負担いただきます。 ※「ニッセイSDGs北米クレジットマザーファンド」「ニッセイSDGs欧州クレジットマザーファンド」の基準価額に0.05%をかけた額。なお、投資者が実質的に負担する信託財産留保額は、前記「投資者が直接的に負担する費用」に記載の信託財産留保額となります。

! 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

■投資リスク

当ファンドは、主に外国の債券を投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格の下落、組入債券の発行体の倒産または財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。

ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、「金利変動リスク」「信用リスク」「劣後債固有のリスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ 分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

■ ご留意いただきたい事項

- 当プレスリリースは投資の判断を行って頂くものではございません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。

設定・運用は



ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会